

ジェンダー平等の達成を 「労働」と「ジェンダーギャップ指数」 から考える

働く女性が3035万4千人、女性の就業率も53.2%(総務省[2022年就業構造基本調査])で過去最高です。「働き方の意識」も「子どもができて、ずっと職業を続ける方が良い」と考える女性が増えています。「働き方の形態」も多様になってきています。

しかし、世界経済フォーラム発表2023年ジェンダーギャップ指数「日本は125位！」賃金や労働条件、管理職比率等主要な点で男女格差は依然として大きいまま。しかも働く女性の過半数が非正規雇用。この男女格差は、女性の貧困や老後の低年金にも直結しています。

今、ジェンダー平等を進めることは急務ですね、どうしたら進むのでしょうか？
労働法、ジェンダー法の専門家である浅倉むつ子さんから
学び、一緒に考えていきましょう！

講師 浅倉 むつ子さん

<プロフィール>

元東京都立大学法学部 教授、元早稲田大学大学院法務研究科 教授、
現早稲田大学 名誉教授。

2003年～2014年日本学術会議会員(第19期～第22期)

2007年～2009年ジェンダー法学会 理事長

2021年8月ジェンダー法政策研究所理事



日時：2024年2月3日(土)14:00～16:00

場所：町田市民フォーラム3階 視聴覚室 定員：28名

申込み方法：1月11日正午～1月29日までに

町田市イベントダイヤル 042-724-5656
(年中無休7:00～19:00)

保育(1歳～未就学児)をご希望の方は、1月11日正午～1月21日までに
町田市イベントダイヤル(042-724-5656)へお申し込みください。

主催 第24回 まちだ男女平等フェスティバル実行委員会

共催 町田市男女平等推進センター ☎042-723-2908

〒194-0013 町田市原町田4-9-8 町田市民フォーラム3階